

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・社会人特別選抜) 問題

筆記試験 文化人類学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成	
績	

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・社会人特別選抜) 問題

筆記試験 (文化人類学 専攻分野)

解答はすべて日本語で記すこと

A 以下の設問に、それぞれ1ページ以内で答えなさい。(解答欄は2頁～4頁)

問1：文化人類学でこれまで行われてきたケア (care) に関する研究について、代表的な研究者を3人以上挙げて、理論やそれに対する批判的検討に言及しながら、その知見について論述しなさい。

問2：文化相対主義とは何か。その成り立ちや展開、論争について学説史を踏まえて説明し、今日の相対的文化観が抱える問題点を論じなさい。

問3：あなたが行おうとする修士論文研究における代表的な先行研究を3つ以上挙げて、それらの研究が自分の研究とどのような関係にあるのか、また自分の研究の独自性や新規性はいかなるものかを論述しなさい。

B 以下の用語と人名について、それぞれ3行以内で説明しなさい。

(解答欄は5頁)

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| (1) James C. Scott | (2) ethnoscape | (3) kinship chart |
| (4) reciprocity | (5) <i>Kachin</i> | |

* 6～7頁は下書きに使ってよい。

A 問1の解答を、以下に記すこと。

A 問2の解答を、以下に記すこと。

A 問3の解答を、以下に記すこと。

[illegible]

B

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

以下の答案用紙は下書きに使うてよい。

[illegible]

受験記号番号

$$7 \quad / \quad 7$$
[illegible]